

2015年8月  
1086号

# 万葉

Manyo

一冊の会 編集部

〒160-0015 東京都新宿区大京町5

(一冊の会研究室)

## 赤松良子先生の誕生日お祝いの会 若手メンバーの学びの報告 (その5) ～インターネット配信からフェイスブックへ進化～

赤松先生のお誕生日お祝いの会の様子は、万葉 1081 号でお伝え致しました。先生の前で櫻華塾での学びを若手メンバーが発表いたしました、その内容をお伝えいたします。

櫻華塾ライオンキンググループにおりました、IT 担当の山内<sup>さとし</sup>聖士と申します。櫻華塾が全国に 52 グループ有る中で、もっとも新しいグループはライオンキンググループと言います。私は先輩たちが日に日に立派に輝いている姿に接し、私も自分の持てる力のベストを尽くして成長してみせると決意しておりました。

ある日、突然、大槻会長から、「一冊の会として最も大事なポリシーは人権なのよ。その人権の先駆者であり、日本一のリーダーは赤松先生です。その先生のお名前を載っている、赤松良子世界インターネット配信をもう一皮むいてレベルアップしたい」とのお話をいただき、IT 担当として福井君と私が、ホームページやフェイスブックを担当させていただくことになりました。

その実践のおかげでライオンキンググループから昇格して、赤松先生のお名にちなんだ、「太陽グループ」に編入となりました。太陽とはあまりに素晴らしく、とても緊張しております。

この度、50 周年を迎えるにあたり、私は一冊の会、櫻華塾生による手作りの人権紙芝居の DVD 化の音声収録などの俄かディレクターとなり、努力させていただいております。残り少ない日数ですが、紙芝居の制作仲間である、憲政の父尾崎行雄を朗読される村岡さん(グローリア部光G)、女性参政権第一号の楠瀬喜多の朗読担当の倉持さん、その他多くの皆様と力を合わせ、微力を尽くさせていただきます。



データ作成後は、先輩の瀬澤義人さんのお力をお借りして DVD 化する作業を行います。憲政の父尾崎行雄の人権紙芝居（前編）は、10月25日の「一冊の会50周年感謝の集い」にいらっしゃった方全員にお配りいたします。赤松先生に恥ずかしくない会にするよう、全力で準備をしております。

以上のように発表させていただき、後日大槻会長からは「情報発信はこれからの時代ますます重要になります。若い力で頑張ってください。この人権紙芝居は女性の人権獲得の原点とも言える物語です。人権の大切さは、日本・世界の次代を担う人々に、時代が変わっても変わらずに伝えていかなくてはいけないことです。DVDやフェイスブックという新しいシステムを使うことで、未来の世代に次々と伝えていく事ができると思います。

また、今年の12月15日で、国連が国際ボランティアデーを制定してから30年になります。この度、若い皆さんが仕事終了後に集まって、全員がボランティアで助け合い智慧を出し合って完成させたことは素晴らしいと思います。心を養う教育と、ここでの実体験を大切にしてください。ご苦勞様です」とのお言葉をいただきました。

赤松良子インターネット配信から始まった、IT時代の情報発信を、絶えることなく今後発展させていくことを決意いたしました。

文責 グローリア部 山内聖士

1085号でもご案内いたしましたが、フェイスブックには、一冊の会の最新情報を掲載しております。一冊の会のホームページの右上にFの印があります。そこからフェイスブックに飛びます。是非ご覧ください！

フェイスブックに登録してある方は「一冊の会」で検索してください。写真のように、常に最新の情報を発信しております。皆様の「いいネ」が励みになります。よろしく願いいたします。

